



第85回メーデー新潟県中央集会在、5月1日、新潟市中央区・西大畑公園で開催、約千名の労働者など参加しました。
新潟県民会館大ホールでは第6回元祖5・1にいがたメーデーが開催、約700名が参加しました。国労から、退職者組合も含め約20名が参加しました。
各地域でもそれぞれ開催されています。



NO. 816
発行
2014年
5月10日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
上石 昌彦
編集責任者
教 宣 部

働くものの団結で生活と権利を守ろう

第85回メーデー



当日、天候が心配されましたが晴れて少し雨が降りましたが午前中は大丈夫でした。
メーデー中央集会では9時20分から文化行事・開幕では和太鼓の演奏や合唱団による、メーデー歌の合唱などがありました。
**戦争ができる
国つくり反対**
メインスローガンでは、安倍「暴走政治」ストップ。憲法がいきる安全・安心社会の実現。派遣

ありありフェスタ

6月1日(日)に開催される「ありありフェスタ」は、いよいよ来月に迫ってきました。実行委員会は締めを迎え、あと1~2回を持って終了となります。

会場でのブース関係ですが、出店者数は30をオーバーしました。ステージの出演についても、8団体が予定されています。プロのアーティストやアマチュアのバンド出演、新発田中央高校吹奏楽部や敬和学園ジャズホーネットなど演奏します。

実行委員会では4月20日に古町十字路で宣伝行動を実施しチラシを500枚配布しました。ぜひ多くの方々お越しください。よろしくお願いします。



法など労働法制の改悪反対。消費増税・TPP参加反対。
「戦争ができる国つくり」反対。

集団的自衛権の行使容認・改憲反対。特定秘密保護法の廃止。などなど、さまざまな課題などスローガンに掲げ訴えました。
元祖5・1新潟メーデーは9時から県民会館大ホールで開催され全体で700名が参加しました。

全国一般新潟・全港湾新潟が主催し進めています。今回で6回目の開催になりました。
それぞれの会場ではデモ行進を実施し、広く新潟市民に訴えました。



編集後記

5月に入りました。5月1日のメーデーは晴れて素晴らしいメーデーになりました。
連合は4月26日に開催されましたがメーデーは、やはり5月1日開催しなければならぬと考えます。すべての労働者は、厳しい状況の今、団結しなければなりません。
5月1日のメーデーにはすべての労働者はひとつに結集しなければならぬと思います。



偽装請負について

地本学習会は、2月22日、拡大地方員会の前段で開催しました。

「偽装請負」について新潟合同法律事務所金子弁護士から講演していただきました。少し遅れましたがまとめましたので参考にしていただければと思います。

請負と派遣の区別

請負業者が、仕事の指示・管理をし、自分のところの労働者を直接利用する。請負業者が、資金調達、法律上も責任、設備や材料の準備など自ら行い、請け負った業務を独立して処理する。それ以外は労働者派遣となる。

労働者派遣法を守らないのは違法だ。違法な労働者供給・労働者からピンハネをしている会社。

責任者・個人も罰金、罰則・中間搾取。1年以下の懲役・100万円



以下の罰金。大企業が摘発されるのは、労災事故が発生し警察、労基署が入り発覚される。

出向後帰るところが無い偽装出向＝偽装請負

偽装出向＝本質は同様だ。出向は名ばかりで、出向後は帰るところが無いものを偽装出向・偽装請負と同様。

片道出向＝職場が分社化・出向後帰る職場が無い。新津車両製作所はどうなるのか？仕事が無いわけがない。同一の仕事が無いから偽装と言えるのか。労働者の追い出し、派遣で利益を得る。労働者供給事業にある。

新しい雇用形態

人件費の削減から組織的に実施。アベノミクスは利益優先とコスト削減。労働者を使い勝手・使用者が勝手に使う。

正社員の改革「ジョブ型正社員」。職場、労働時間、内容、雇用状況が限定される。それ以外は無。限りなき非正社員化＝偽装社員。職務勤務地が無くなれば当然に辞めてもらえる正社員。残業代は払わない。休みとして付与する。(休憩時間)金よりも休日を付与する。



民間人材

無期限派遣。職安の民間化＝就職のあっせんを民間が行う。

セーフティネット、職業教育訓練・強化企業が必要と思つた時に必要な人材をいつでも供給できるようにする。

全体の意見・質疑

●分社化・会社法について、労働者は分社化後、保護されない。

●JRに残っているが出向されると出向先の労働条件になる。労使間の出向協定、労働協約も無効になる。

●4月1日付の発令で2週間前に事前通知が出されるが発足していない会社に対して事前通知が出せるのか。

●新潟車両センター・新潟鉄道サービスの点呼について、JR側から全体にわたって点呼がされていることは偽装ではないか。NTS社員の起床確認をJRが行っている。

質問に対する答弁

分社化は丸ごと移行・その後、子会社へ委託する。会社の目的は？コストダウン、作業効率を上げる。技術組合との交渉内容を切り離す。技術力だけ欲しい。↓これは労働者供給事業になる。ただし出向という立場では可能だが、それ以外は労働者供給事業になる。内容についてギリギリの条件で可能にさせている。

出向という事で可能か。労働者の保障・権利をはがしていく。会社は利益追求。出向という名を借りた偽装だ。偽装出向となる。片道出向は偽装出向だ。

出向通知＝前提の出向通知として。条件付で可能だ。

質疑

●新潟車両センターの新潟鉄道サービスは偽装請負になつて。作業ミーティング・JRの運転当直が作業説明する。そこにJR・NTSがいる。作業指示書はJRからNTSの責任者へ連絡して、その人が書いてNTSへ指示する。

●新津は、NTSで作業ミーティングをやる。JRとはNTS責任者がミーティングをやる。車両故障時はどこまでNTSが作業するのか。指示書が出されなければ作業できない。

答弁

検修は100%請負がやる。作業が間に合わなく要員が必要時、それをJRが指示し作業する。これが常態

化すると偽装請負になる。

新津車両製作所の分社化

●何百人もいっぺんに出向させられる。何が目的なのか。生活環境を切り下げることを組織的にやっている。これを追及していくと違法がつきとめられるのではなか

答弁

これは労働者供給事業に該当する。国の許可が必要だが出向ということに進められる。出向が終了してもJRへは他系統しか戻ることが出来ない。出向しないと今の仕事が続けられない。これは非常に問題だ。

新津車両センターでのミーティングは何のためにするのか。作業員はたまたまそこにいるという雰囲気だが、そこに居てもらいたい。発注書をわたす。これは偽装だ。詰所がJRとNTSとも同じフロアーについて、暖房費など使用料を払っていないければ偽装請負だ。

編集後記

少し遅くなりましたが、2月の地本学習会の内容でした。今回は偽装請負について金子先生から講演していただきました。

新津車両製作所の分社化や職場の委託化が進む中で職場で闘っている組合員の少しでも参考になればと考えています。

